

第27回 スカイスポーツシンポジウム プログラム

主 催：日本航空宇宙学会
 共 催：日本航空協会
 協 賛：日本気球連盟，エクスペリメンタル航空機連盟，日本航空機操縦士協会，日本滑空協会，
 日本模型航空連盟，日本ハング・パラグライディング連盟，日本マイクロライト航空連盟，
 日本パラモーター協会
 後 援：読売テレビ
 企 画：スカイスポーツ委員会

開催日：令和4年12月3日(土)

会 場：Cisco Webex Meetings を利用したオンライン開催

参加登録：学会ホームページから事前登録(11/3 開始予定)，参加登録料無料

講演集：参加登録後、開催当日にダウンロード

問合先：日本航空宇宙学会 TEL(03)6262-5313 FAX(03)6262-5314 <https://www.jsass.or.jp/>

12月3日(土)

時刻	
12:00 ～12:10	日本航空宇宙学会会長挨拶 鈴木 宏二郎(東大院)
	企画講演 空飛ぶクルマ 司会:米田 洋(帝京大)
12:10 ～12:40	OL1 Fun to Fly テトラ空飛ぶクルマ、キットプレーンでの挑戦(仮) ○中井 佑(テトラ・アビエーション)
12:40～12:50	休 憩
	企画セッション 1(OS1) 有人航空機 オーガナイザ&司会:松崎真也(日本航空協会)
12:50 ～14:20	OS1 グライダー世界選手権 WGC2022 ハンガリー大会 ○佐志田伸夫(日本滑空協会) OS2 RG-2 Revenant Plus の開発とフライト ○太田 正浩(チームあざみ野) OS3 第24回 FAI 熱気球世界選手権大会(仮) ○(日本気球連盟)
14:20～14:30	休 憩
	企画セッション 2(OS2) 無人航空機 オーガナイザ&司会:田邊義和(日本模型航空連盟)
14:30 ～15:30	OS4 講演者都合にて欠番 OS5 無線操縦による曲技飛行競技 F3A の世界 ○鈴木貴之 OS6 F3C ラジコンヘリ競技の魅力 ○国井伸也((株)プロドローン)
15:30～15:40	休 憩
	一般講演 模型航空機・UAV 司会:海老沼拓史(中部大)
15:40 ～16:00	A01 シミズ流円筒巻き付けプロペラブレード製作法の厳密な計算式と検証 ○滝 敏美(ナスカ)
16:00 ～16:30	A04 24時間飛行可能な小型固定翼 Solar UAV の開発 -離着陸の自動化とバッテリー残量推定の改善- ○福島綾音, 加藤宏基, 天野大輔, 中谷俊介, 山田 海(飛行機研究所)
16:20 ～16:40	A05 24時間飛行可能な小型固定翼 Solar UAV の開発 -推進効率の改善 ○大山尚悟, 福地亮太, 櫻井 将, 鈴木健人, 加藤宏基(飛行機研究所)
16:40～16:50	休 憩
	一般講演 滑空機・人力飛行機 司会:伊藤 健(JAXA)
16:50 ～17:10	A02 主翼幅以下の高度から飛び立つ超軽量・高アスペクト比滑空機の胴体重心位置と水平尾翼取付角の最適化による当該機体の潜在的な最長距離滑空性能の発揮の可否に関する一考察 ○酒井英倫(松島屋酒井科学技術研究所)
17:10 ～17:30	A03 人力飛行機の航法装置 ○樋田 啓(Team 'F')
17:30 ～17:50	A06 高高度無人機・人力飛行機のヒュゴイドモード/空力弾性連成運動に対する翼端後退角の効果について ○高崎 浩一(静岡県航空協会)
17:50 ～18:10	A07 初級フライヤーのためのパラグライダーの飛行力学 ○麻生義男
18:10 ～18:20	スカイスポーツ委員会委員長挨拶 米田 洋(帝京大)